

恋に落ちる確率 (2003)

RECONSTRUCTION

メディア 映画

ジャンル ロマン スリラー

製作国 デンマーク

色彩 Color

時間 92分

初公開日 2004/12/11

公開情報 アーティストフィルム=ピタース・エンド

【キャッチコピー】

運命の人は、近づいている。

【解説】

運命の女性に恋した瞬間、これまでの日常が文字通り一変してしまった男が辿る不思議な恋の行方をオリジナリティ溢れるタッチで描いた異色ラブ・ストーリー。監督は本作で劇場長編デビューとなる新鋭クリストファー・ボー。2003年のカンヌ国際映画祭で新人監督賞に当たるカメラ・ドールを受賞。主演は「しあわせな孤独」のニコライ・リー・カースと一人二役を演じたマリア・ボネヴィー。

デンマーク、コペンハーゲン。カメラマンのアレックスは、父と恋人シモーネの3人で食事をしていた。だが、父が苦手なアレックスは先に店を抜け、駅でシモーネと落ち合うことに。一方、小説家の夫に連れ添いこの街に来たアイメ。夫は執筆に没頭してしまい、取り残された彼女は独り街をさまよう。そして、ノーアポート駅でアレックスとアイメは出会った。彼女に一目惚れしたアレックスはシモーネのことを放り出して彼女の後を追う。2人はたちまち恋に落ちて一夜を共にする。ところが翌朝、アレックスがアパートに戻ってみると部屋は忽然と消え、友人ばかりかシモーネまでもアレックスのことを知らないと言い出すのだった…。

【クレジット】

監督	クリストファー・ボー	Christoffer Boe	
製作	タイン・グルー・ファイファー	Tine Grew Pfeiffer	
製作総指揮	ルミール・ハメリッヒ	Rumle Hammerich	
脚本	クリストファー・ボー	Christoffer Boe	
	モーゲンス・ルーコフ	Mogens Rukov	
撮影	マヌエル・アルベルト・クラロ	Manuel Alberto Claro	
音楽	トーマス・ナック	Thomas Knak	
出演	ニコライ・リー・カース	Nikolaj Lie Kaas	アレックス・デイヴィッド
	マリア・ボネヴィー	Maria Bonnevie	アイメ・ホルム/シモーネ
	クリスター・ヘンリクソン	Krister Henriksson	アウグスト・ホルム
	ニコラス・ブロ	Nicolas Bro	レオ・サンド
	ピーター・スティーン	Peter Steen	メル・デイヴィッド
	イーダ・ドゥインガー	Ida Dvinger	モニカ
	マレーン・シュワルツ	Malene Schwartz	バナム夫人
	ヘレ・ファグラリッド	Helle Fagralid	ナン・サンド
	イザベラ・ミイヘ・レナード	Isabella Mische-Renard	レポーター
	クラウス・ミュルブジャグ	Klaus Mulbjerg	マジシャン